

UTP-モノサッカリド-1-リン酸ウリジル転移酵素

Cat. No. EXWM-3275

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 最大活性にはMg²⁺またはMn²⁺が必要です。反応はどちらの方向にも進行する可能性があります、MgUTPとMg-二リン酸が実際の基質であると仮定されています。この酵素はUDP-Glc、UDP-Gal、UDP-GlcA、UDP-L-Ara、UDP-Xylの形成を触媒し、単糖1-リン酸に反応して広範な基質特異性を示します。マンノース1-リン酸、L-フコース1-リン酸およびグルコース6-リン酸は基質ではなく、UTPは他のヌクレオチド三リン酸に置き換えることはできません。

別名 UDP-シュガー ピロリン酸化酵素; PsUSP

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.7.64

反応 $\text{UTP} + \text{モノサッカリド 1-リン酸} = \text{二リン酸} + \text{UDP-モノサッカリド}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。